

Ⅱ章

計画の内容

- 1 施策体系
- 2 重点プロジェクト
- 3 施策の目標と取組み
- 4 施設整備計画

1 施策体系

基本構想の施策のみちすじ	
4つの柱	20の課題【施策】
1 安全で安心できる、いつまでも住み働き続けられるまち	1 住と職の調和のとれたまち
	2 多様なくらしに応じた住まいを選択できるまち
	3 だれもが安全で、快適に移動できるまち
	4 災害に強く、だれもが安心して活動できるまち
	5 身近な水や緑に親しめるまち
	6 多くの人に愛される景観のあるまち
	7 活気と賑わいのあるまち
	8 安心して消費生活をおくれるまち
	9 環境への負荷の少ないまち
2 福祉の心が通いあう、安心と支え合いのまち	10 生涯にわたり健康な生活を営むことができるまち
	11 高齢者が住み慣れた地域で、尊厳を保ち、いきいきと生活できるまち
	12 障害者の意思が尊重され、地域で自立して生活できるまち
	13 安心して子育てができ、子どもたちが健やかに成長できるまち
	14 安心して利用できる福祉のしくみが整っているまち
3 心豊かに学び、文化を創り出すまち	15 未来を担う人材が育つまち
	16 生涯にわたり自主的な学習・スポーツ活動ができるまち
	17 江戸文化を伝えつつ、新たな文化を創り出すまち
4 人と人とのふれあいを大切にする、個性あふれるまち	18 100万人のコミュニティの輪が広がるまち
	19 男女が平等に個性や能力を発揮して活躍できるまち
	20 地球市民を育み、世界平和に貢献するまち
◎計画の実現に向けて	◎ 計画の実現に向けて

ちよだみらいプロジェクト		
No	施策の目標	参照ページ
1	地域ごとのまちづくりのルールをつくります	24
2	多様な暮らし方に対応した住まい・住環境づくりを進めます	26
3	だれもが移動しやすい環境の整備を進めます	28
4	清潔で、風格ある、安全・安心なまちづくりを進めます	30
5	みんなで助けあう減災のまちづくりを進めます	32
6	建物の耐震化を促進します	34
7	身近な緑を増やし、うるおいのあるまちをめざします	36
8	地域ごとの特性を踏まえた景観を守り育て、千代田区の魅力を高めます	38
9	千代田区の魅力を効果的に発信するとともに、地方との連携により、区内地域の活力を高めます	40
10	中小企業や商工業の活性化を支援します	42
11	消費生活にかかる相談、支援を充実します	44
12	地球に優しい環境づくりを進めます	46
13	資源循環型都市をめざします	48
14	感染症や食中毒等を予防し、発生時には迅速な対応をする体制を整備します	50
15	一人ひとりの健康づくりを支援します	52
16	安心して医療が受けられるしくみづくりと、医療と介護の連携の推進に努めます	54
17	高齢者が安心して暮らせる地域づくりに向け、地域包括ケアシステムを構築・推進します	56
18	認知症高齢者を地域で見守り、支えるしくみを強化します	58
19	高齢者が、地域で生きがいを持ち、活動的に生活できるよう支援します	60
20	障害があっても暮らしやすい地域をめざします	62
21	障害者の就労を支援します	64
22	保護者の多様なライフスタイルに応じた子育てができる環境を整えます【※施策の目標 34 に再掲】	66
23	安心して子育てができ、子どもたちがすくすくと育つ地域づくりを進めます	68
24	福祉サービスの質の維持・向上に努めるとともに、生活困窮者に対する生活支援を強化します	70
25	他者を思いやり、人との関係をより良く築く力を共に育む教育を進めます	72
26	グローバル社会で活躍する資質・能力を育て、主体的・協働的・創造的に生きる力を身に付ける質の高い教育を進めます	74
27	児童・生徒が安全にのびのびと成長できる環境を整えます	76
28	区民が自主的に学習活動に取り組み、また、スポーツに親しめる環境づくりを進めます	78
29	豊かな歴史や文化資源、文化芸術を気軽に楽しみ、親しめる環境づくりに取り組みます	80
30	地域力の向上を支援します	82
31	マンション内コミュニティの醸成を支援します	84
32	男女共同参画社会の実現をめざします	86
33	人権侵害のない社会をめざします	88
34	保護者の多様なライフスタイルに応じた子育てができる環境を整えます【※施策の目標 22 の再掲】	90
35	国際交流・協力や平和活動を推進します	92
36	区民の参画・協働と開かれた区政を実現します	94
37	質の高い、効果的で効率的な区政運営を推進します	96

2 重点プロジェクト

「めざすべき、未来」

重点プロジェクト Part1

施策の目標 22,23,34

子育てしやすいまち

～笑顔あふれる千代田

待機児童がゼロに

乳幼児人口が増加し、女性の社会進出が進む中でも保育園の待機児童、学童クラブの待機児童がいずれもゼロで、確実に保育・学童ニーズに応えられています。

老朽化施設の計画的な改築、改修

保育園や児童館など、老朽化した施設の改築や大規模改修が計画的に行われ、子どもたちが良好な環境のもとで、のびのびと元気に育っています。

子育て支援・児童相談の強化

子育て支援や児童相談の機能が強化され、児童虐待が未然に防止されています。

母子保健サービスの充実

核家族化の進行により、妊娠・子育て中は社会から孤立しやすく、子育てにひとりで悩みがちです。精神的に安定した状態で安心して楽しく子育てができるよう、乳児期の母子保健サービスの充実、気軽に相談できる場の提供が図られることで、地域で子どもを育てる意識が高まり、子どもたちが健やかに成長しています。

保育施設の充実

子育てに関する様々な考え、多様な働き方に応じた保育ニーズを受け止めるために、設置主体や運営主体が多様な保育施設があります。どの保育施設を選択しても安心して子どもを預けられるように、保育内容や設備等において公立認可園と同程度の水準が確保されています。

主な取組み

待機児童ゼロ対策 (保育園・学童クラブ)

次世代育成支援計画に基づき、私立認可保育所や小規模保育事業、私立学童クラブなどを誘致するとともに、教育施設等の活用による保育の供給をします。



妊娠・出産から育児まで 切れ目のない母子保健サービス

ママ・パパ学級、妊婦健康診査、乳児家庭訪問指導（こんにちは赤ちゃん事業）、乳幼児健康診査などの母子保健サービスを充実し、乳幼児の健やかな成長と保護者の育児不安・ストレスの軽減を図ります。



児童施設の整備

麹町保育園や四番町保育園、四番町児童館、一番町児童館など老朽化した施設の改築や大規模改修を行い、保育需要への対応、乳幼児期から学齢期の子どもたちの良好な成育環境の整備を実施します。



笑顔いっぱい

暮らせるまち。



「めざすべき、未来」

高齢者になっても 住み続けられるまち

～住み慣れたまちでずっと過ごせる千代田

生きがいを持って、
いつまでも楽しく・元気に！



必要なサービス、 相談できる体制の充実

様々な相談が気軽にできる体制が整っているだけではなく、介護保険制度を補う高齢者福祉サービスが充実し、必要なサービスが適時提供されることで、安心して住み慣れた地域で暮らすことができます。

在宅介護・医療体制の強化

介護や医療が必要な状態であっても、高齢者総合サポートセンターを拠点として在宅介護・医療をバックアップする体制が強化され、高齢者が地域で安心して暮らし続けることができます。

社会参加による生きがいづくり

自立した生活が継続できるよう高齢者の社会参加、身体機能を維持するための場と機会が提供されています。また、元気な高齢者が介護の支え手側に回ったり、ボランティア活動を行ったりしながら、生きがいを持って生活することができます。

高齢者向け施設・ 住まいの充実

特別養護老人ホームをはじめとする高齢者施設の整備が進むことで、在宅で生活することが困難な人が、その人の状況に応じた施設に入居することができています。また、多様な高齢者向け住まいの整備が進むことで、高齢者が自分にあった住まいを選択することができます。

守られている安心

見守りネットワークが広がり、地域全体で見守りが行われることにより、認知症の人、ひとり暮らし高齢者など支援を必要とする人が、地域で安心して暮らし続けることができます。

主な取組み

相談体制の充実

平成 27 年度開設予定の高齢者総合サポートセンターを中心に、高齢者の相談体制を充実させ、必要な人に適切に医療や介護のサービスが提供できるようにします。



介護施設等の基盤整備

区有地活用や民間活用により、特別養護老人ホーム、老人保健施設、認知症グループホーム、ショートステイなど介護保険施設の基盤整備を進めます。



高齢者見守り運動の推進

地域住民や関係機関が連携した「千代田安心生活見守り隊運動」を推進し、見守りのネットワークを強化するとともに、様々な事業を通じて、地域での高齢者の見守り支援の推進を図ります。



「めざすべき、未来」

都心で水辺に親しめるまち

～うるおいと安らぎに満ちた千代田

🌿 清らかな水辺環境へ

千代田区には内濠・外濠や神田川・日本橋川といった貴重な水辺資源が存在しています。国や都、民間事業者と連携・協力することにより、濠や河川の水質が改善され、良好な水辺環境の再生が進んでいます。

🌿 うるおいと安らぎを 日々の暮らしに

九段下から千鳥ヶ淵緑道にいたる濠沿いの道が散策しやすくなるとともに、日本橋川沿いの大規模開発等のまちづくりのタイミングにあわせた水辺や緑に親しめる遊歩道が整備されるなど、うるおいのある水辺空間が創出されています。その結果、水辺に親しみ、安らぎを感じられる環境づくりが進み、水辺空間が人々の憩いの場となっています。



観光資源として活用

万世橋周辺の整備で設置された船着き場などを活用して舟運事業が展開され、水辺が魅力ある観光資源として活用されています。

主な取組み

親水性の高い水辺空間の創出

九段下から千鳥ヶ淵緑道にいたる濠沿いの道を散策しやすくするとともに、万世橋エリアなど、川沿いのエリアの機能更新にあわせた親水性の高い水辺空間の創出を誘導・支援していきます。また、水環境の把握と濠の水質改善を進めます。

水辺の活用

船着き場の設置を含む万世橋エリアの整備を契機に、神田川・日本橋川の舟運事業の拡充などを支援します。



人々の憩いとなる、
水辺空間を大切に。

「めざすべき、未来」

人とのつながりが持てるまち

～人々の優しさにあふれる千代田

◎ マンション居住者間での助けあいの体制

マンション居住者が大半を占める千代田区では、プライバシーの尊重が図られたうえで、非常災害時の助けあいが行えるよう、マンション内の自助・協助による防災体制が整っています。

◎ 助けあいのコミュニティの形成

災害に備えたマンション内のルールづくりをきっかけに、日常生活においても居住者間に風通しの良い人間関係が築かれ、高齢者等への声掛けや見守りが行われ、困ったときに助けあうことができるコミュニティが形成されています。

◎ 地域コミュニティと

マンションコミュニティの連携・協働

マンション居住者と地域の関係者（町会等）が顔をあわせ、定期的に交流を持つことで、町会や商店会など既存の地域コミュニティとマンションコミュニティが連携・協働しながら、共に地域の課題解決に主体的に取り組むことができます。

主な取組み

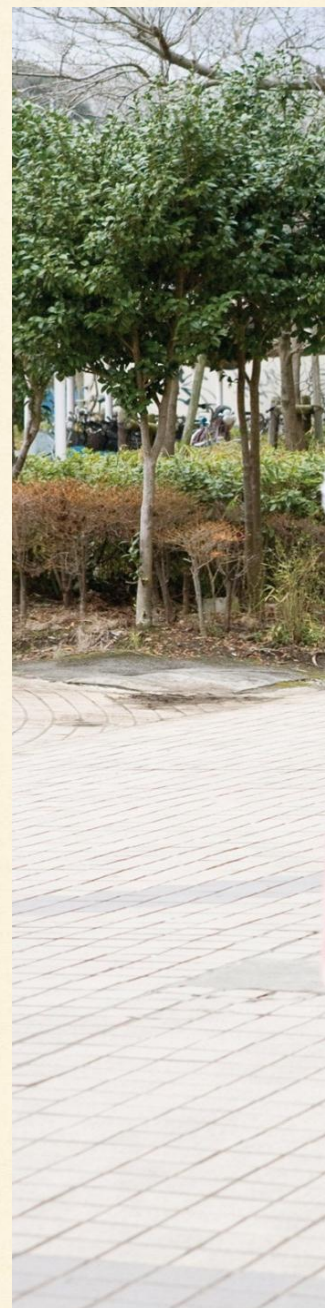
マンションに関する課題を協議する機会・場の創出

マンション内に新しいコミュニティが醸成され、地域と共存関係を築いていくことができるよう、区及び関係機関とマンション居住者等が集まり、協議する場を地域ごとに設けます。



マンション防災対策の実施

マンション防災力の向上とマンション内コミュニティの醸成を図るため、（公財）まちみらい千代田と連携し、マンション防災計画の策定や自主防災組織の設立、地域と連携した防災訓練の実施などを支援します。





みんなで助けあい、
困ったときはお互い様で。



「めざすべき、未来」

自転車利用がしやすい 環境にやさしいまち

～快適な移動でまちを楽しめる千代田

エコな交通機関へ

国道・都道とも連携する自転車ネットワークをめざした自転車道や自転車レーンの整備が進むことで、自転車での移動が快適になり、環境に優しく、経済的な自転車が、区民の足として積極的に利用されています。

いつでも誰でも自転車が楽しめる

千代田区には、皇居周辺や丸の内、秋葉原はもちろんのこと、魅力と個性あふれる数々の観光・文化資源が点在します。コミュニティサイクルが隣接する自治体との連携により、自転車利用による回遊性が向上し、千代田区民だけではなく、周辺区にお住まいの人や来街者なども気軽に千代田区に訪れ、楽しむことができるようになっています。

主な取り組み

自転車利用の推進

コミュニティサイクルの普及を図るとともに、自転車道・自転車レーンや自転車駐車場の整備を進めます。また、利用者の利便性等を見据え、広域展開に向けた周辺区との連携を推進します。



千代田区
コミュニティサイクル
ちよくる

千代田区全域に自転車が用意され、区民はもちろん、千代田区を訪れる観光客、就業者など、誰でも利用できるサービスです。



魅力ある千代田を

気軽に散策できる。

「めざすべき、未来」

災害にそなえ 「協助」が確立されたまち

～すべての人に安全・安心な千代田

協助の態勢を構築

区民、事業者、来街者等すべての人々が、平時における地域の連携・協働活動を通じ、相互に助けあい、支えあうことができる協助の態勢が構築されています。

実効性の高い防災計画

大型台風等の発生に備えた、災害発生が予測されるおおむね 120 時間前から時間の経過に応じた対応を示すタイムライン式防災行動計画が策定されています。また、多発するゲリラ豪雨等の集中豪雨の発生を踏まえた、実行性の高い計画が策定され、訓練を繰り返すことで、都市型水害による被害の発生を最小限に留めています。

区民、来街者の安全を考えて

浸水想定区域内にある地下鉄駅や大手町・丸の内・有楽町地区の大規模な地下街等は、利用者の避難の確保及び浸水防止のための計画が策定され、計画に基づく避難訓練が定期的を実施されることで、区民、来街者等の施設利用者の安全が確保されています。

安心できる救護体制の確立

医薬品等の必要な資機材の供給態勢が確立され、医療救護所の開設訓練の計画的な実施など医療救護のための取組みが進み、災害や緊急事態において傷病者等へ迅速に対応できるようになっています。

主な取組み

防災・減災対策の推進

地域の連携・協働活動を推進し、地域の防災力を向上させ、災害時要援護者や帰宅困難者への対応等において、災害時に互いに助けあえる協力態勢の構築と減災に取り組みます。また、台風など予測可能な災害においては、タイムライン（事前行動計画）を活用した情報発信を行っていきます。

災害に強いまちづくり

頻発する都市型水害への備えとして、地下街等の浸水対策に対し先導的支援に取り組めます。

災害時の医療態勢の整備

医療機関等の事業継続計画（BCP）策定を支援するとともに、医療救護所の開設訓練を計画的に実施し、医療救護の態勢を構築します。また、医薬品供給態勢の確立を進めます。





助けあいの精神が
あふれたまちへ。

重点プロジェクト Part7

施策の目標 3, 7, 9, 35

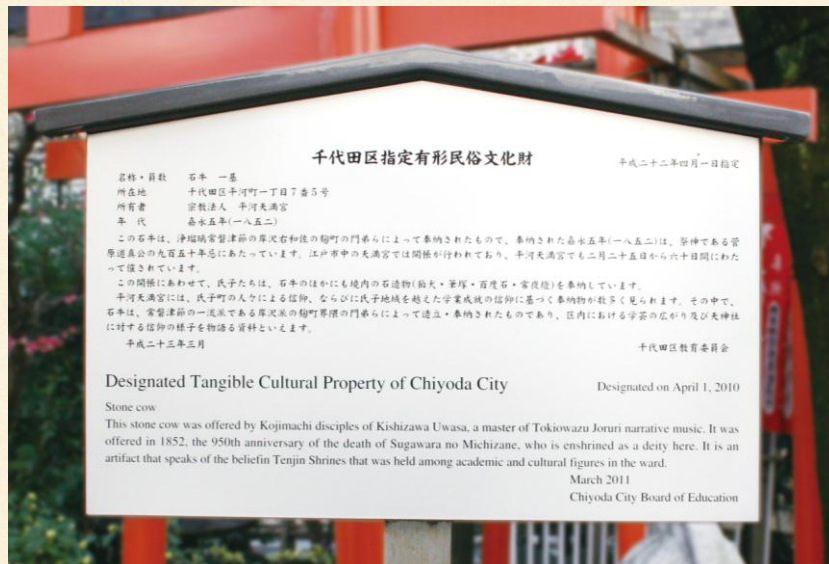
「めざすべき、未来」

安全で、 ホスピタリティあふれる 魅力的なまち

～訪日外国人にも愛される千代田



千代田区の魅力を、 わかりやすく、誰にでも。



訪日外国人にもやさしく、 楽しいまち

日本の中心であり東京の顔でもある皇居の周辺において、濠の水質改善や歩行空間の整備、案内表示等の多言語表記などが進み、外国人を含めた来街者をおもてなしする環境が整備されています。

観光・文化資源をアピール

皇居周辺以外にも、千代田区には様々な魅力的な観光・文化資源が集積しています。文化財標識類やガイドマップなどが、多言語表記やICT技術の活用によってわかりやすく表示されるとともに、外国語ボランティアによる観光案内が行われるなど、千代田区の魅力をアピールする手段や機会が豊富に提供されています。また、千代田区の魅力が広く伝わることにより、国内・国外問わず、多くの来街者が千代田区の観光・文化資源に満ちあふれた各地域を訪れています。

主な取組み

シティプロモーションの推進

千代田区の魅力を区民と共に、あらためて調査発掘し、創造し、磨き上げ、効果的な情報発信を展開していきます。

文化資源の見える化の展開

標柱・説明板等の文化財標識類やガイドマップについて、デザインや表記に統一性を持たせるとともに、多言語表記やICT技術の活用により、わかりやすいものに更新していきます。

国際交流・協力ボランティアの活用

外国人からの日本語を学びたい、区の観光案内をして欲しいなどの要望に応えるために区民のボランティア活動の育成支援を行います。